



9月 園だより



2024 木田幼稚園

秋来ぬと 目にはさやかに見えねども

風の音にぞ おどろかれぬる

古今和歌集 藤原敏行

初秋の候、少しずつ 秋に移り変わり、野辺に咲く秋草、虫の音に心やわらぐ季節となりました。

今年は82年ぶりに記録更新する猛暑日連続20日、また、線状帯豪雨による被害も全国で発生しております。そして「南トラフ地震に関する情報」の発令が気象庁から発令されるなど異常気象に心配した夏の休みとなりました。

特に国からは地震に対する一層の備えが全国の学校に発令され、本園も新たな危機管理マニュアルの作成、南海トラフ地震に関しての対策を検討、作成しました。ご家庭でも、「備えあれば憂いなし」と言います様に十分な準備をお願い致します。

さあ、2学期の幕開けです。2学期は身体・知的面で大きな成長の見られる保育の充実期となります。

「良い習慣は才能を超える」という言葉があります。木田幼稚園は園での生活習慣を確立し、一人ひとりのお子さんの成長を確かめながら保育に取り組んでまいります。

8月中に園内の補修・修繕、教室の環境設定が終わりました。また、今年は教職員が園外に出かけ、メインの講師に俳句でみなさんご存じの夏井いつき先生を迎えた「言葉に関する研修」を受け、2学期への準備を整えています。

今学期は体育月間、造形月間、学年別での挑戦（年長・年中*書写コンクール、年長・年中*愛知県読書コンクール、年長・年中・年少「手紙作文コンクール」、年長・年中・年少*全国教育美術展出品）を行います。そして12月に音楽発表会に取り組みます。また、親子遠足、園外保育、ピオトープでの環境学習、すくすく菜園でのお芋ほり、冬・春野菜の栽培（*茎ブロッコリー（スティックセニョール）、小松菜（はまつづき）、そして最後に餅つきの体験活動を楽しみます。

2学期も少人数ならでの「多様な、そして充実した保育」、「個を大切に作る保育」を目標に、すべてのお子様成長できるよう、教職員一同しっかりとお子さんを支えて園生活を送ってまいります。

子育ては、やり直しのきかない一大事業です!

9月2日（月）より園児募集の始まりです

個の「いのち」と「こころ」を深く見つめ、独自の人間教育を実践している木田幼稚園の教育方針を保護者の皆様は自信を持ってお知り合いの皆様にお勧め下さい。



9月の予定



1日 (日)	休園日	↑ 体育あそび月間 ↓
2日 (月)	・2学期始業式 ・令和7年度入園願書配布開始 ・(長)陶芸 ・防犯災害訓練	
3日 (火)	・音楽指導(歌唱) ・(長)お茶のおけいこ	
4日 (水)	・体育指導 ・(中)英会話 ・英語であそぼう	
5日 (木)	・(長)絵画指導	
6日 (金)	・(長・中)合気道	
7日 (土)	・休業日預かり保育	
8日 (日)	休園日	
9日 (月)	・(長)将棋指導 ・(長)うらら慰問	
10日 (火)	・(長)お茶のおけいこ	
11日 (水)	・体育指導	
12日 (木)	・(長・中)中国語	
13日 (金)	・(長・中)合気道	
14日 (土)	休園日	
15日 (日)	休園日	
16日 (月)	敬老の日	
17日 (火)	・音楽指導(楽器)	
18日 (水)	・体育指導	
19日 (木)		
20日 (金)	・体育発表会	
21日 (土)	・休業日預かり保育	
22日 (日)	秋分の日	
23日 (月)	振替休日	
24日 (火)	・体育発表会(予備日)	
25日 (水)	・体育指導 ・(長・少)英会話 ・英語であそぼう	
26日 (木)	・(長)絵画指導	
27日 (金)	・(中)スイミング ・9月誕生会・教育相談会 ・宗祖冥日	
28日 (土)	休園日	
29日 (日)	休園日	
30日 (月)	・(長)日本舞踊 園庭開放 子育て支援活動	



年長・年中 2日(月) 9日(月) 17日(火) 25日(水) 30日(月)
 ※年中組は今月より、隔週から毎週貸出となります。
 ※曜日変更にご注意ください。

園からのお知らせ

■令和7年度 入園募集要項配布について

9月2日（月）より令和7年度入園募集要項を配布します。

10月1日（火）より願書受付となります。

*①在園児弟妹、②パオパオルーム、③卒園児弟妹、④ひよこ組の順で優先枠があります。

■南海トラフ等大規模地震発生への備え「子ども用防災ヘルメット」の購入について

先月、気象庁より南海トラフ地震臨時情報として「巨大地震注意」が発表され地震への備えが喚起されています。

つきましては、これまでの備えに追加し「子ども用防災ヘルメット」（みどり安全社）を防災備品として購入しました。



■提出物について（成長のあゆみ・思い出ノート）

「成長のあゆみ」については公式の書類となります。印鑑の押印、コメントを忘れないようにご注意ください。

※きりん組について「成長のあゆみ」は1学期はありません。

■夏期定期修繕について

夏季保育中に、各教室ワックス掛けをしました。

■教職員研修について

株式会社登龍館 主催「第54回夏期指導者研修会」に参加しました。講師に俳句でみなさんご存じ夏井いつき先生を迎えた「言葉に関する研修」を受けました。2学期から日々の保育に取り入れていきます。

■親子遠足について

今年度の親子遠足の行先が東山動植物園に決定しました。詳細は本日ホームページ掲載のお手紙をご確認ください。

■きりん組の登園について

9月よりきりん組在籍のお子様は全員、毎日登園となります。

9月のお誓いは **ほう おん かん しゃ** **報 恩 感 謝** です。

— 「ありがとう」「ごめんなさい」が言えるようにしましょう。 —

年長組お茶のおけいこ

— 9月の子どもたち —

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、秋9月 美しい空、月、空気、花、果物、お茶を供え、ともに全てのものの美を楽しむ心、それがお茶の心です。久しぶりのお茶のおけいこ、今月は簡単なお盆点てを替わりあって行います。

休み前の緊張感を取り戻し、何度も経験した姿勢、挨拶、手順などを思い出しながら、きちんと動作として表します。

子どもたちは正座を苦にせず、50分を心の赴くまま、小さいお菓子、みどり色のお茶を友に、心の美しさ、尊さ、品位の高さ、お彼岸の話など聞きながら、秋の月のように無心に9月のお茶を楽しみます。

◎9月の禅語（掛け軸）は『よろこんでもらう よろこび』です。

平成16年に亡くなられた倉敷市在住、板画家の長谷川富三郎先生（号・無弟）の色紙額です。長谷川先生は元小学校長で、民芸の巨匠・柳宗悦先生、陶芸の師・河井寛次郎先生との出会いで謙虚な作品をたくさん生み出され、人生の、そして教育者への応援歌となっていました。

☆『喜者皆美（よろこぶものみなうつくし）』

これは河井寛次郎先生の美学の中心です。自己中心の嘆かわしい現代、「他人のよろこびを見つけることによりこびのもてる」お子さんにと切に願うこの頃です。



ながつき 長月（9月）生まれのおともだち

おたんじょうびおめでとうございます！

●ほしぐみ

かとう せな くん（4日）
加藤 世那

●ぺんぎんぐみ

ほりば ゆづき さん（13日）
堀場 友月

みやち りん さん（26日）
宮地 凛

●りすぐみ

トニャット カン くん（12日）

ほしや さら さん（16日）
星谷 咲空